

講座名（専門科目名）	分子発生学	教授氏名	古川 貴久
学生への指導方針	分子生物学から生化学、細胞生物学、電気生理学、マウス生体工学、バイオインフォマティクスを含む幅広い研究技術を用いた実験を行っており、大学院生に様々な研究経験をしてもらっています。それとともに大学院生にとって大切なことは、最先端の専門知識の獲得、研究プロジェクトの立て方や進め方、実際の実験手技の会得といったトレーニングを積みつつ、成果を上げ、学会発表と論文の書き方をきっちりと学んでいくことだと考えています。博士課程の大学院生には、大小2つ以上のプロジェクトを担当してもらい、学位取得に向けてプロジェクトのバックアップがあるシステムにしています。個人ミーティングを毎週行い、きめ細やかな指導を行っています。		
学生に対する要望	研究は大変ですが、とても魅力的な仕事だと思います。大学院生の時には、しっかりとしたトレーニングを受けることが重要です。大学院生が研究を学ぶ上で、「素直に物事を吸収できる」「好奇心が強い」「楽観的」であることが大事だと考えています。好奇心と熱意を持って一緒に研究にチャレンジできる学生の応募を歓迎します。		
問 合 せ 先	(Tel) 06-6879-8631 (Email)takahisa.furukawa@protein.osaka-u.ac.jp	担 当 者	古川 貴久
その他出願にあたっての注意事項等			

教室 HP: http://www.protein.osaka-u.ac.jp/furukawa_lab/index.html

研究テーマ:

1. 選択的シナプス形成の分子機構の解析
2. 神経細胞分化に関わる転写因子・エピジェネティクスの解析
3. マイクロ RNA(miRNA)による中枢神経系の制御メカニズムの解析
4. 細胞のアンテナである繊毛(cilia)の形成と神経系における機能の解析
5. 遺伝子改変マウスの作製と視覚機能の解析